



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区北野町 1-1

新神戸利エンル7ヘニュー 2F

神戸 YMCA 本部事務局

Tel 078-241-7201

Fax 078-241-7479

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.

第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 341 号

2016年 5月

神戸ポートクラブ会長 (CP) 廣瀬献児 『「ワイズを未来へつなげよう！」 “Y's for future!”』

国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn(タイ) “Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
アジア地域会長(AP) Edward K.W.Ong (シンガポール) “Through Love, Serve” 「愛を持って奉仕しよう」
西日本区理事(RD) 遠藤道寛(泉北) 「あなたならできる！きっとできる」 “You can do it! Yes, you can”
六甲部部長(DG) 進藤啓介(神戸) 「YMCAと共に」 《人を育て、地域に仕える》

5月強調月間 LT

リーダーシップなくしてリーダーに非ず！クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。
そんな機会を有意義に捉える事がスキルアップであり、ワイズダム拡大の礎です。楽しみましょう！

船木順司 ワイズリーダーシップ開発委員長 (京都トップスクラブ)

<5月第1例会>

「リーダーシップトレーニング」の月、廣瀬献児会長から「日中韓 YMCA 平和フォーラム」について学びます。

<記>

日時：2016年5月12日(木)19:00~21:00

場所：三宮ターミナルホテル六甲の間

開会点鐘 廣瀬献児会長

聖句/祈禱 西澤他喜衛チャプレン

ゲスト紹介・欠席者消息 会食

卓話「日中韓 YMCA 平和フォーラム」廣瀬献児会長

- ・第2例会報告・事業報告
- ・5月の誕生者お祝い及び諸連絡
- ・今月のうた
- ・閉会点鐘：廣瀬献児会長

<4月出席状況>

出席率：85.0%

(出席総数) 17/20 (在籍会員数)

出席数：ワイズ 17 (内メイクアップ2)

メネット0、ゲスト6、ビジター0 計23名

<2015年度のファンド・累計>

	4月	累計
ニコニコ	6,000円	32,000円
物品販売	0円	28,685円

<今後の予定>

<5月第1例会>

5月12日(木)19:00~ 三宮ターミナルホテル

<5月第2例会>

5月26日(木)19:00~神戸市勤労会館 408室

<六甲部次期準備役員会>

5月28日(土) 賀川記念館

<六甲部臨時評議会>

6月18日(土) ユースプラザ KOBE・EAST

<西日本区大会>

6月25-26日 大阪・松下IMPホール

<西日本区役員会・代議員会>

6月25日 大阪・松下IMPホール

<5月のお誕生者>

16日：井内あかね ネット 17日：井上 真二ワイズ
18日：大野 勉 ワイズ 19日：細見 俊雄ワイズ
31日：大野 智恵ワイズ

食事代として各自 2,000円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネット・ゲスト他出席は前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

<2016年5月の聖句>

くところで、わたしたちは、このような宝を土の器に納めています。(コリントの信徒への手紙Ⅱ 4:7)

新緑の5月、幼稚園の園庭で目を高く上げれば「鯉のぼり」が力強く風になびいている。下を見ると、プランターには、「イチゴやキュウリ」そして「朝顔」の葉と枝がすこしずつ伸びてきている。毎日水が注がれる。園庭で遊ぶ子どもたちの声は、青空に届くかのように弾んでいる。私は、幼稚園の園長と教会の牧師を兼任する日々であり、幼な子から高齢者まで、日々の出会いが私の生きる場所である。そこには「いのちの消息」が中心にある。小さな手を合わせて祈る子ども、そして聖書と向かい合いつつ祈りを重ねる中年や高齢の教会員。

ここは、地上で水平の旅をする群れが、垂直に支えられて生きる尊い場所であり、いのちを抱く土の器を納めている場所でもある。

(Rev. Nishizawa)

2015-2016年度クラブ役員

【会長】 廣瀬献児 【副会長】 西澤他喜衛 【書記】 山田滋己 【会計】 丹羽和子 【監事】 山崎往夫 【連絡主事】 坂本庸秀

会長メッセージ

廣瀬 猷児

新緑の季節を迎えました。例年であれば大型連休から始まる五月は新年度で最初の一息つく頃合いかもしれません。しかし今年は熊本、大分を中心とした九州では大きくて頻発する地震と災害に見舞われ、多くの方々が傷つき苦難の中で過ごされていることに心を痛めます。私たちのワイズや YMCA の仲間も被災地で、またそれぞれの地で助け合いの活動を行われています。私たちポートクラブもできるだけの支援をしていきたいと思えます。

私はワイズの活動を通じて、人と人の繋がりを中心として助け合うことや協力することの大切さを学びました。私自身以前はあまり九州に縁が無かったのですが、ワイズの会合などで九州部の方々と交流をして以来、九州をより近く感じるようになりました。だからこそ、このような災害を前に心が大きく動かされたのだと思えます。

現代はメディアが発達して多くの情報がすぐに手に入るので、簡単に遠くの場所のことを理解できるように感じるができます。それによって大きな支援の輪が広がることは良いことかもしれません。けれども、私は人とのつながりや対話の中からやるべき事を見つけ実行していく事がワイズらしさだと思います。ワイズの仲間と共に、現地の方々と心を合わせていきたいと願います。

<4月 第1例会報告>4月14日(木)三宮外ヶ崎六甲の間

NPO 法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべの活動紹介

正井 礼子さん



「DVは個人的問題ではなく、社会の問題。」

1. DV 被害に苦しむ女性や子どもの支援を行う
 - 電話相談 ○面接相談 ○同行支援
 - DV被害者のための自助グループ、シングルマザーの支援
2. DV シェルターの運営
 - 女性と子どもに安全と安心を提供(年間約 30 組延べ 244 組)
 - 新しい人生のスタートを支援
 - ※「DVの忘れられた被害者は子どもです。」
3. 女性に対する暴力をなくすための活動
 - 中・高校生や大学生を対象とした、デートDV防止授業
 - DV被害者のためのサポーター養成講座
4. 男女共同参画社会の実現をめざした学習会・講演会の開催
 - 講師派遣
 - 講座実施・女性や子どもへの暴力防止に関する研修

DWCCA(women and children care center)の活動

茂木さん

1. シングルマザーと子どもたちのエンパワーメントと仲間づくり
 - シングルマザーのための講座、語り合いの場開催
 - 野外のレクリエーション、クリスマス会、お泊り会開催

2. 女性たちの居場所仲間づくりの場

- 女性のための相談 ○自助グループ ○ホットカフェ
- 絵本カフェ ○からだほぐし ○女性のための読書会
- おひとりさま女子会 ○シネマカフェ

3. 就労準備支援

仕事に就く前に安心できるウォーミングアップ

4. 子どもの学習支援 (対象：ひとり親家庭の子ども)
- 新しく9月からWACCAスクール・WACCA塾の運営
高卒認定試験を受けるため

※ボランティアを募集しています!

<シングルマザーの声>

- ・子どもたちに楽しい経験をさせてもらった。
- ・資格を取るために勉強、勇気をもらえる。

<子どもの変化>

- ・子どもの表情が明るくなった ・子どもが落ち着いてきた
- ・子ども同士が仲良くなった ・自分の進路を決めて勉強するようになった
- ・今は受験に向けて必死だが、高校に行っても来たいと言っている

<ボランティアの声>

- ・このような現状を知って、驚いた。 ・学びの場になっている。 ・自分が少しでもかかわることで、子どもたちがやる気になってくれたらうれしい
- ・将来教師をめざしているので、いろいろな子どもたちとかかわりたい

<今後の課題>

- 信頼できる大人に出会うことが、社会への信頼につながる。
- 養育費実際に受けているのは19%程度。

<4月第2例会記録>

日時：2016年4月28日(木)19時～

場所：神戸市勤労会館 4 階 408 号室

出席：大野智、大野勉、小田、郡、佐野、鈴木、廣瀬献、細見、水野、山崎、山田、11 名

司会進行：廣瀬献児会長

1) 4 月第 1 例会出席：ワズ 15、ネット 0、ゲスト 6、ビジター 0 合計 21 名（第 1 例会欠席の井内、民谷、丹羽、細見、森、本日、細見さん出席、民谷さんはコンサート出席によりメイクアップ認定。

出席率： $15 + (\text{メイクアップ} 2 \text{名}) \div 20 (\text{在籍会員}) = 85.0\%$

2) 4 月活動報告の件

*4 月第 1 例会、14 日（木）三宮ターミナルホテル六甲の間、卓話：NPO 法人女性と子ども支援センター ウィメンズネットこうべ 正井礼子さんにより「ドメスティック・バイオレンス」～忘れられた被害者は子ども。ゲスト出席の 2 名高見宏さん（山田）安倍広隆さん（大野）は入会希望なので入会研修と入会手続きを水野 EMC 委員長と相談して 7 月入会式を目標に進める。

*西日本区第 3 回（第 1 回次期）役員会、9-10 日、大野勉さんが次々期理事として出席した。

*ポートクラブ・チャリティーコンサート 4 月 16 日（土）神戸聖愛教会。長田高校音楽部の合唱と角丸清子さん（元ポートクラブ馬場金司メネット）のお琴と山本さんのフルート演奏、実施報告と反省、チケット販売状況、チャリティー内容は別掲載

*六甲部拡大役員会、23 日（土）YMCA カレッジ、廣瀬会長、山田、鈴木出席。次々期部長決定の為に臨時評議会を 6 月 18 日（土）に開催して再検討する。

*神戸 YMCA、熊本地震支援活動報告会が神戸聖愛教会 6 月 18 日（土）に開催された。

*4 月第 2 例会、28 日（木）神戸市勤労会館 408 室

*熊本地震救援活動 阿蘇地方、28 日～ 大野勉、山田 3) 5～7 月クラブ例会予定

*5 月第 1 例会、12 日（木）三宮ターミナルホテル六甲の間、廣瀬献児会長による「日中韓 YMCA 平和フォーラム」報告

*5 月第 2 例会、26 日（木）神戸市勤労会館 408 室

*6 月第 1 例会、9 日（木）三宮ターミナルホテル六甲の間、年度末反省評価。

*6 月第 2 例会、23 日（木）神戸市勤労会館 408 室

4) 今後の予定

*西日本区大会、6 月 25 日（土）～26 日（日）松下 IMP ホール（ホテルニューオータニ大阪）

25 日（土）役員会、代議員会、廣瀬会長は代議員として出席。

*神戸 YMCA 130 周年記念礼拝、5 月 8 日 16 時神戸教会

*神戸 YMCA リーダー委嘱式 5 月 15 日（日）支援金

必要。

*六甲部次期準備役員会 5 月 28 日（土）大野智恵次期会長、廣瀬献児国際交流主査として出席予定。

*神戸 YMCA 総会 5 月 31 日（火）

5) 今後の課題

*熊本地震救援活動について、クラブとしての支援、行動、YMCA、西日本区の要請に合せて支出することを確認。

*次期会長大野智恵さん、国際交流主査廣瀬献児さん、次期クラブ方針・活動計画、役割分担、ロースター校正チェック、誕生祝い品、第 1 例会にて再確認する。

*新玉ねぎ販売について、5 月 3 日車 6 台にて運搬して配達する。200 箱予定。

*大野勉次々期理事へのクラブ支援について、ポートクラブからは山田ワイズに事務局長をお願いする。

*西日本区大会、物品販売について確認。

*台北国際大会申し込みは各自で行うこと。小田、大野勉、大野智恵、山田、高見（？）予定。

6) ブリテン 5 月号：5 月 2 日（月）原稿締切、5 月 6 日（金）発行、印刷、郵送予定。 以上

<東日本大震災復興支援チャリティーコンサート報告>

4 月 16 日（土）14 時、神戸聖愛教会はたくさんのお客様をお迎えし、素敵なおコンサート会場となりました。玉響（箏：角丸清子 フルート：山本ありさ）による心に響く豊かな調べと、長田高校音楽部による澄んだ美しい歌声は、会場全体を優しく温かな空気で包みました。東日本に、そしてこのたびの九州での地震で思いも寄らぬ事態に遭われた方々に心を馳せ、一日も早く平安な暮らしを取り戻されることを願いました。また、「神戸 YMCA の東日本大震災復興支援の取り組み」の報告を行うことで、YMCA の働きを知っていただく良い機会にもなりました。WAP のクッキー籠と山本育海君のいっくんグッズを販売することで、神戸ポートクラブの地域奉仕事業のアピールにもなつたと思います。

来場者（演奏者、招待者、スタッフを含む）：218 名

収益（WAP 販売の寄付を含む）：323,800 円

寄付：西日本区へ 20 万円 宮古教会へ 5 万円

※73,800 円はクラブファンド（東日本大震災復興支援金）

会場献金：19,825 円（熊本支援金として YMCA へ）

16,094 円（いっくん募金）（大野智恵）

<六甲部拡大役員会>

4 月 23 日、新神戸 YMCA カレッジで六甲部拡大役員会が開催されました。神戸ポートからは鈴木ワイズ、山田ワイズ、廣瀬献児ワイズが参加しました。議題は次々期六甲部部長選出の件についてですが、順番に各六甲部所属ク

ラブに部長受入れ可否の検討が行われている段階で、未だ決定しておりません。現在進藤部長、長井次期部長が各クラブと調整されていますが、最終的に6月18日に開催される臨時評議会において各クラブの受入れ可否判断について審議が行われ、次次期部長が選出される予定です。(廣瀬献児)



<熊本大地震救援活動>

4月28日(木)第2例会の後、神戸を出発 午後11時
4月29日(金)9:00 熊本市亀浦ワイズ(次期西日本区書記) 宅着。自宅マンションは余震がひどく、安心して居住できず。自身が所有の賃貸マンションの空き部屋でメネットの母と3人で同居。このマンションは、免震構造で揺れが小さい。しかし、まだ水が出ない。打ち合わせの後、活動。
○熊本市立慶徳小学校避難所 10:00~12:00 約60杯:

ここは、熊本市内中央区にあり、小堀ワイズ(熊本ジェーンズクラブ)が一時避難したおられた。今回もご一緒にいただいた。午後は、亀浦ワイズ車で、益城町、御船町を視察。亀浦ワイズ自身、益城町の体育館復旧のために貢献しておられる。



4月30日(土) 12:30~14:00 南阿蘇村にある「喜・笑・楽(高齢者デイケアセンター)」にて喫茶こうべ提供。ここは、熊本むさしクラブの篠崎泰子ワイズが経営されている。今回は15人のメンバーと昼食後のコーヒータイムをともにした。歌もご一緒した。(上を向いて歩こう、あの素晴らしい愛をもう一度、翼をください、オリジナル曲2曲、ふるさと)最後は、こいのぼりの歌で送っていただいた。その後、阿蘇YMCAへ寄って、ボランティアの方々のために、喫茶こうべ提供。神戸からの吉田さんと再会。その後熊本市内にもどり、次期理事岩本ワイズと温泉へ、その後、慰労会を開催した。

5月1日(日)10:00~13:00 御船町スポーツセンターにて、喫茶こうべ提供。熊本総主事岡さんとお会いました。ここは、益城町に次いで避難者の多い所で、メディアはあまり取り上げていないが、被害がかなり大きい。ここでは、次期岩本ワイズも一緒に活動した。前夜に慰労会を開催した。

全国のYMCAからさまざまな支援活動が行われている。神戸からも、ワイズからも、できるかぎりの支援を続けて行きたい。(同行:山田ワイズ、記:大野ペン)

<ベルマークを集めて、被災地の学校を支援しよう>

「すべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい。」という願いをこめて、1960年に全国的に始まったベルマーク運動を、神戸ポートクラブの活動に取り入れることになりました。まず試す段階ではありますが、暮らしの中で今まで意識されず捨てられていたかもしれないベルマークを集めて、それを必要とする学校に寄贈するという方法で被災地の学校の教育活動の助けができればと考えています。寄贈方法や寄贈先に関しては、これから検討していくことになります。

ベルマーク運動には、たくさんの会社が協賛し2000種類以上の商品にマークがついているそうです。使用済みインクカートリッジやトナーカートリッジも点数になります(トナーカートリッジは50点とかなり有効です)。一覧表も活用しながら見落としのないようにできたらと思います。

マークの整理、仕訳の作業を、神戸ポートクラブ支援先であるWAPがお手伝いを申し出て下さっています。誰でも気軽にできるボランティアですので、周りの方々にもお声がけしていただき、少しでもたくさんのマークを集めていただきたいと思います。そして、地道な広がりのある活動に育てていければと願っています。(大野智恵)

神戸YMCA マンスリーレポート

1. 熊本地震支援関係
5/3~5 まで井上総主事が熊本YMCA および被災地を視察されました。神戸YMCAからは5月末まで応援スタッフを派遣予定です。これまでに小澤、松田康、吉田、松田道を、阿蘇および益城へ順次派遣しています。また、5/2~5に阿蘇・益城・熊本市内で展開されているワークキャンプに3名のリーダーが参加しました。
2. イースター早天礼拝
3/27、東遊園地に89名が集いました。メッセージは日本聖公会神戸聖ヨハネ教会の藤井尚人牧師でした。
3. 神戸キリスト教青年会総会
任意団体神戸キリスト教青年会の総会が5/31(火)に開催されます。お覚えください。